

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業	所属部	加茂総合センター	所属課	市民福祉課
政策名	(Ⅲ) 支えあい健やかに暮らせるまち《保健・医療・福祉》	所属G	市民福祉G	課長名	内田幸治
施策名	(25) 地域福祉の充実	担当者名	内田 幸治	電話番号	0854-49-8612
目的	対 象 市民 意 図 地域で支えあう意識を高め、福祉活動を実践する。	予算科目	会計 款 大事業 大事業名	(内線)	4122
基本事業名	(074) 地域の福祉課題の明確化	0 1 1 5 0 1	社会福祉施設管理事業		
目的	対 象 市民 意 図 地域ごとに課題を明確にし、解決に向けた取り組みを行う。	項 目 中事業 中事業名	加茂健康福祉センター管理事業		
		0 5 1 0 1 1	業 業		

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
② 事業内容	(期間限定複数年度事業は全体像を記述) 加茂健康福祉センターの管理運営を行ない、利用者の福祉の向上を図る。(平成12年3月～平成16年3月は加茂町社会福祉協議会が管理委託、平成16年4月からは社会福祉法人かも福祉会に指定管理。)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	27年度実績(27年度に行った主な活動)	28年度計画(28年度に計画する主な活動)			
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	ア 監督指導等協議回数	回	10	12	15	15
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	①施設利用者(貸館、健診等) ②加茂健康福祉センター	ア 利用者数	人	34,185	31,978	29,882	31,000
	①安心安全に利用できる。 ②適正に維持管理する。	イ					
		ウ					
		ア 修繕件数	件	9	5	11	5
		イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	1	0
		ウ 貸館平均稼働率(参考指標)	%	69.6	66.3	66.7	66.7

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
指定管理料; 38,420千円 消耗品費; 45千円 修繕費; 208千円 通信運搬費; 93千円 保険料; 35千円 工事請負費; 7,896千円 合計; 46,697 千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円	6,810	6,946	6,946	5,312
	一般財源	千円	30,828	34,285	39,751	34,167
	事業費計 (A)	千円	37,638	41,231	46,697	39,479
	人件費	人	1	1	1	
	正規職員従事人数	時間	30	50	60	
	延べ業務時間	千円	117	194	235	
	人件費計 (B)	千円	37,755	41,425	46,932	
	トータルコスト(A)+(B)	千円				

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
利用対象者に変更はない。 施設の管理は、平成12年3月から管理委託(平成16年からは、指定管理)しており、適切に管理されている。	平成12年3月～平成16年3月までは、管理委託方式。 平成16年4月から指定管理をおこなっている。	指定管理者から、トレーニングルームの備品(ルームランナーなど)の補充・充実に要望されている。あわせて、築16年経過し施設設備の更新を要望されている。

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業	所属部	加茂総合センター	所属課	市民福祉課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	施設を適正に管理しており、安心安全に利用されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	地域福祉及び健康増進の拠点施設である。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を変更できない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
施設の管理方法としての指定管理は引き続き行う。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		